

激動の時代における 食料安全保障



気候変動による食料生産の不順や国際情勢の不安定化、グローバル化による食料の輸出制限や供給停止など、食料供給を巡る国際環境は大きく変化しています。こうしたなか、日本の食料自給率はカロリーベースで38%に留まり、「いかに安定的に食料を確保するか」は国家的な重要課題です。今回の食料フォーラムでは、日本の食料安全保障の現状と課題をふまえた、農業政策・技術革新の取り組みや、生産・流通・消費の各段階における取り組みなどを多角的に議論し、今後の方向性と具体的な対応策を探ります。

【パネリスト】



下川 哲
(早稲田大学政治経済学術院教授)



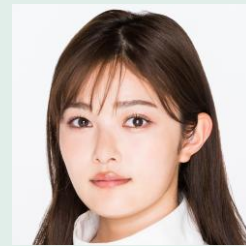
佐藤佑美
(さとう農場取締役／中越地域女性
農業者コミュニティ「nowa」代表)



二村睦子
(日本生活協同組合連合会
専務理事)



神農佳人
(JA全中代表理事会長)



井上咲楽
(タレント)

【コーディネーター】



桜井洋子
(元NHKアナウンサー)

＜放送予定＞
TVシンポジウム
10月18日(日) 15:30～16:29
NHK Eテレ